

令和元年度 学生生活にかかる喫緊の課題に関するセミナー

今、学生に求められる金融リテラシー

令和元年12月6日

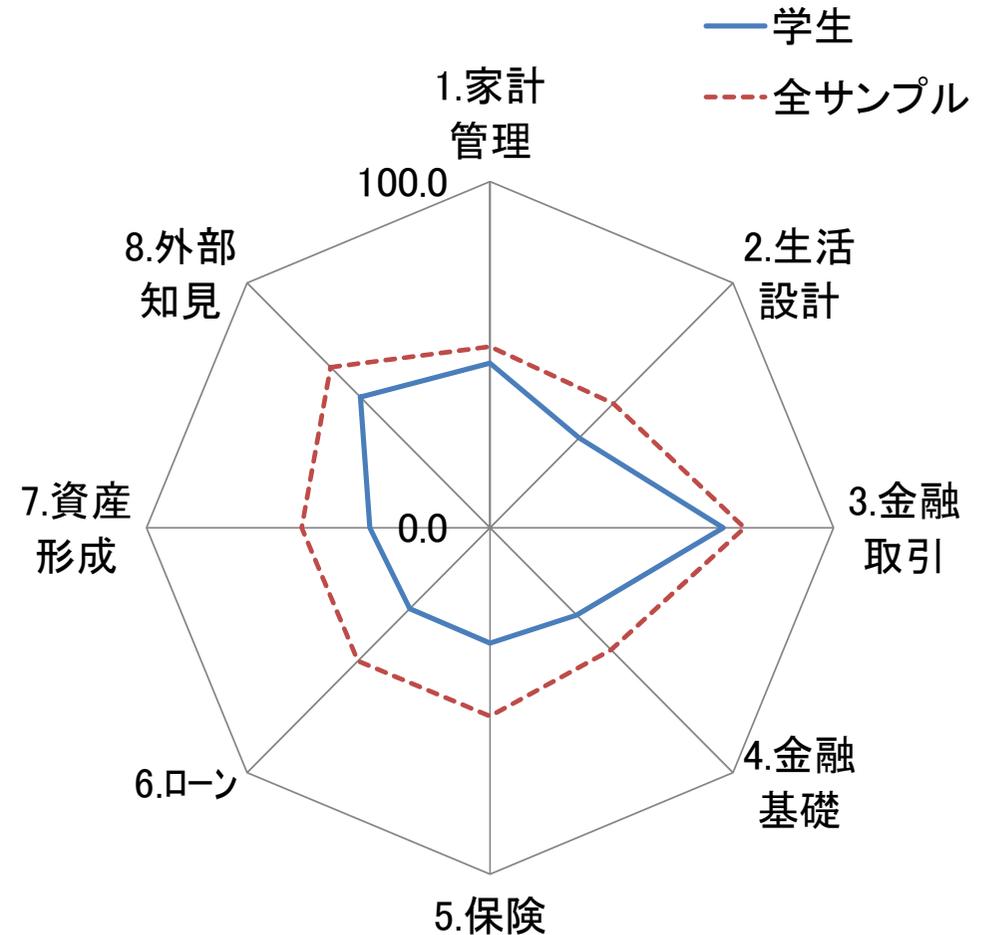
県立広島大学経営情報学部

村上 恵子

1. 学生の金融リテラシーの現状

金融知識・判断力に関する特徴 (％)

金融リテラシー マップの分野	正誤 問題	正答率		
		全サンプル	学生	
家計管理	2問	52.3	47.6	
生活設計	2問	50.8	36.7	
金融知識	金融取引の基本	3問	74.0	67.9
	金融・経済の基礎	6問	49.8	35.6
	保険	3問	54.4	33.3
	ローン・クレジット	3問	54.4	33.0
	資産形成	3問	54.8	35.0
外部の知見活用	3問	65.6	53.4	
合計	25問	56.6	42.0	
客観的評価(全サンプル=100)〈A〉		100.0	74.2	
自己評価(全サンプル=100)〈B〉		100.0	85.8	
評価のギャップ〈A-B〉		0.0	▲ 11.6	



(出所) 金融広報中央委員会(2019)「金融リテラシー調査(令和元年)」

行動・考え方等に関する特徴

(%)

	項目	全サンプル	学生
家計管理	緊急時に備えた資金を確保している人の割合	54.4	13.8
	1か月の支出を把握している人の割合	72.6	53.7
	期日に遅れずに支払いをする人の割合	84.4	78.2
生活設計	お金について長期計画を立て、達成するよう努力している人の割合	48.0	46.0
	老後の生活費について資金計画をたてている人の割合	34.9	8.1
金融知識・ 金融商品の 利用選択	生命保険加入時に他の商品と比較した人の割合	57.5	52.7
	借入れ時に他の商品と比較した人の割合	54.0	55.4
	資金運用を行う際に他の商品と比較した人の割合	67.0	54.9
	消費者ローンを利用している人の割合	4.8	1.8
	お金を借り過ぎていると感じている人の割合	12.8	14.0
	株式を購入したことがある人の割合	32.2	10.2
	商品性を理解せずに投資信託を購入した人の割合	31.3	55.8
外部知見の活用	商品性を理解せずに外貨預金等を購入した人の割合	26.0	49.3
	金融トラブル発生時の相談窓口を認識している人の割合	72.2	65.8
金融教育	金融経済情報を月に1回もみない人の割合	38.6	57.5
	「学校で金融教育を行うべき」と思っている人の割合	67.2	67.9
行動バイアス	学校等で金融教育を受けた人の割合	7.2	17.0
	損失回避傾向が強い人の割合	77.3	74.9
	近視眼的行動バイアスが強い人の割合	47.1	45.4
	横並び行動バイアスが強い人の割合	16.7	26.5

(出所)金融広報中央委員会(2019)「金融リテラシー調査(令和元年)」

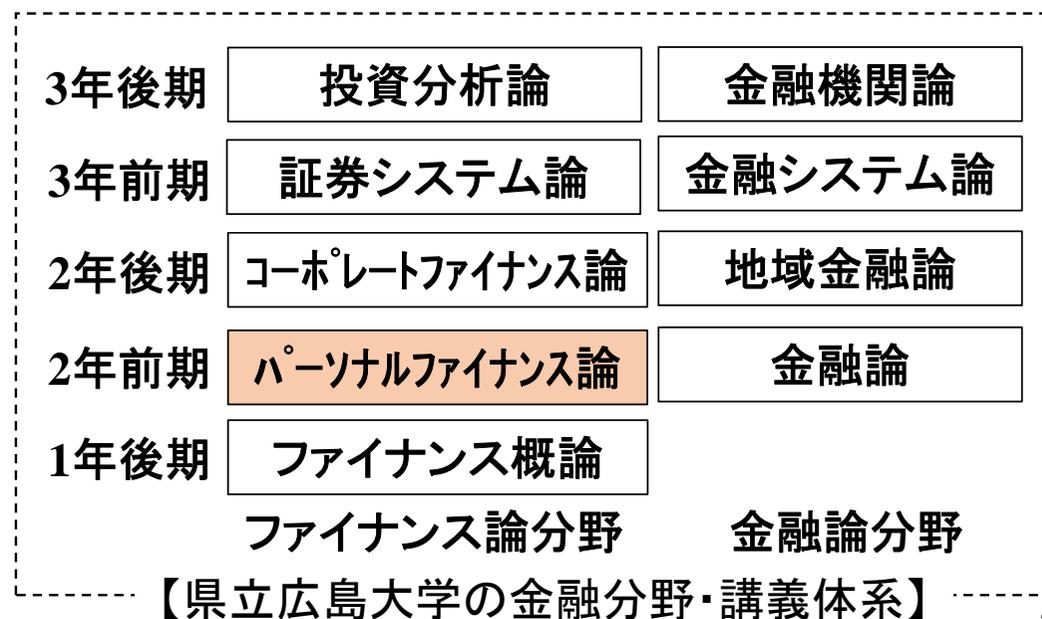
2. 県立広島大学における金融リテラシー教育の取り組み ～金融経済教育推進会議「金融リテラシー・マップ」に基づくモデル講義～

実施科目： パーソナルファイナンス論(半期15コマ)

実施年度： 平成27年度～令和元年度

配当年次： 経営情報学部2年生

履修者数： 平成27年度 67名
平成28年度 70名
平成29年度 68名
平成30年度 74名
令和元年度 73名



講義テーマと内容

回	テーマ	内容
第1回	導入	生活を取り巻く社会経済環境、金融リテラシーの意義・重要性など
第2回	人生とお金	人生にかかるお金の意味、ライフデザインの重要性、奨学金制度など
第3回	お金を稼ぐ	職業選択の意義、就労形態と生涯所得、収支管理、社会保障制度の基礎など
第4回	お金と経済	金融・経済環境の変化とそれへの対応など
第5回	ライフプランを描く①	ライフプランの重要性、人生の3大費用など
第6回	ライフプランを描く②	キャッシュフローの分析演習など
第7回	お金を借りる①	クレジットカード・消費者ローンの仕組みと利用上の留意点など
第8回	お金を借りる②	住宅ローンの仕組みと利用上の留意点など
第9回	お金をふやす①	投資の意義、リスクとリターンの関係、長期投資の重要性など
第10回	お金をふやす②	投資信託の仕組み、分散投資の重要性など
第11回	リスクに備える①	人生におけるリスクと保険の役割、生命保険の活用法など
第12回	リスクに備える②	生活に潜むリスクと保険の役割、損害保険の活用法など
第13回	トラブルに強くなる	学生や若手社会人が陥り易い悪徳商法・金融商品詐欺と未然防止策など
第14回	ライフプランを描く③	第6回課題に関する議論、重要な知識・ノウハウの確認など
第15回	全体総括	講義の中で生じた疑問への回答、講義に対する感想発表など

3. 学生から寄せられた疑問や感想

【クレジットカード・ローンに関する疑問等】

- 楽器をローンで買うという話を進めている。「クレジットの分割払い」と「ローン」は同じものなのか。
- クレジットカードは学生のうちに作っておいたほうがよいと聞いたが本当か。
- 普段クレジットカードを使用しているが、分割払いとリボ払いの違いを知らなかった。

【年金に関する疑問等】

- 国民年金の学生の学生納付特例制度で先延ばしした支払いは、後々どのようにして払うのか。
- 学生納付特例制度にデメリットはあるのか。
- 国民年金の葉書が届いたが、面倒くさい＋お金をとられたくないため何もしていない。このような場合どうなってしまうのか。

【資産運用に関する疑問等】

- 単利と複利は口座を開設するときに選べるのか。複利の力はすごいですが、後で面倒なことになったりはしないのか。
- FXは危険か。
- 外国には以前の日本のように預金金利が高い銀行がたくさんあるが、これらの銀行に預金をするリスクはあるのか。
- 友達が仮想通貨に手を出したと言っていた。止めるべきか。
- NISAは証券会社がちょっとずつ儲かる仕組みと聞いたことがあるが、どうなのか。

【消費者トラブルに関する疑問等】

- 親などの頼る人がいない場合、多重債務の状態はどう解決するのか。
- 自己破産は世間の印象が悪いように思っていたが、実際はそうではないという話を聞いた。どういうことなのか。
- 私はフリマアプリや他の通販サイトでよく商品を見るが、どうやったら確実に届くサイトを見分けられるのか。

【保険に関する疑問等】

- 保険についてはいつから考え出すのか。大学卒業してからすぐに考えた方が良いのか。
- 海外旅行保険が適用される場合、どれくらいの金額まで補償されるのか。
- 免許を取ったが、任意保険は21歳にならないと安くないので入っていない。遠くまで運転することは今のところないが、任意保険は入った方がいいのか。
- 500円の自動車保険があると聞いたが、その保険は大丈夫なのか。
- 保険料が一定という謳い文句をよく耳にするが、インフレやデフレになっても保険料は変わらないのか。

【その他の疑問等】

- 将来が不安で仕方ないのだが、ライフプランを考える以外で大学生のうちにできることがあるか知りたい。
- アルバイトで働いているが、103万円以上130万円以内で働くほうが良いのか。

【感想】

- インターネットで調べるだけでは正確な情報が分からないので、金融庁の方のお話を聞けて、お金に向き合ってなかったと実感したし、もっと詳しくなりたと思った。
- 今年になって20代になり、高校生のときよりお金の使い方が大幅に変わってきて、稼ぐ大変さも分かってきた。お金への関心が高まってきた今、金融リテラシーを身に付けておくことが大切であると感じた。
- 今回の講義で、消費トラブルに巻き込まれた時は「188番(いやや)」に連絡すればいいのだと、新たな知識を得ることができた。
- この授業はただ単位のためだけでなく、将来の自分のために重要な金融の知識を学んでいけるので、毎回の講義をきちんと聞いて学んでいきたい。
- 今年、成人になるので、金融リテラシーをしっかりと身に付け、トラブルに巻き込まれないようにし、しっかりと自分自身で生きていけるようにしていきたいと思いました。
- 私はクレジットカードを使う機会が多いのですが、軽い気持ちで使っていたので、今一度「借金をしている」という自覚を持って、使用回数に制限をかけるなど、使い方を工夫しようと思いました。

4. なぜ大学で金融リテラシー教育を行うのか ～大学生活と金融に関する意思決定～

